

令和元年度

意見交換会報告書

地区	月 日	会 場	参加者	議 員 (先頭が班長)
小松	8月21日(水)	中央公民館	22人	加藤俊一、橋本欣一、伊藤進、伊藤寿郎、島貫偕、吉村徹、遠藤明子
中郡	8月21日(水)	中郡地区交流センター	23人	鈴木幸廣、高橋輝行、淀秀夫、神村建二、寒河江司、渡部秀一、井上晃一
大塚	8月23日(金)	大塚地区交流センター	24人	加藤俊一、橋本欣一、伊藤進、伊藤寿郎、島貫偕、吉村徹、遠藤明子

令和元年度意見交換会まとめ

地区	月日	会場	参加者	議員(先頭が班長)						
				加藤俊一	橋本欣一	伊藤進	伊藤寿郎	島貫偕	吉村徹	遠藤明子
小松	8月21日	中央公民館	22人	加藤俊一	橋本欣一	伊藤進	伊藤寿郎	島貫偕	吉村徹	遠藤明子
中郡	8月21日	地区交流センター	15人	鈴木幸廣	高橋輝行	淀秀夫	神村建二	寒河江司	渡部秀一	井上晃一
大塚	8月23日	地区交流センター	24人	加藤俊一	橋本欣一	伊藤進	伊藤寿郎	島貫偕	吉村徹	遠藤明子

質問、要望、意見				質問等への回答、今後の対応						
1、役場庁舎跡地利活用について										
<p>○何か建てなければならないことがあるのか。予算もアイディアも無いのであれば、解体して空き地にしておけばいいのではないか。</p> <p>○中央公民館がなくなるわけだが、その代替えについて提言が必要ではないか。また、建て替えるのであれば、その事業規模を示すべきではないか。そういう提言がなければ話し合いが進まないと思う。</p> <p>○小松地区の人や役場内部、学識経験者だけで話し合いをするのではなく、例えばTUTAYAなどの商業系民間企業に参加してもらってはどうか。</p> <p>○今まで会議は中央公民館で行われている。その代替えはどこか。</p> <p>1 ○子育て当時は、町外に出向いて子どもを遊ばせたり買い物をしたり不便な思いがあった。公園や子どもの施設など有ったら良いと思う。子ども施設との複合施設にして欲</p>				<ul style="list-style-type: none"> ●意見として伺った。 ●内部委員会と外部委員会を設けている。そこで、小松地区交流センターは建て替えるが、中央公民館は立て直さないという方向である。 平成29年11月のアンケート結果では、一番は公民館機能と交流施設は造ってほしい。次にイベント会場という結果である。中央公民館ということではないけれど、なにか交流拠点となるものが欲しいということである。 ●商工会の方なども外部委員会に参加している。観光の関係団体なども参加しており、内部委員会とは別の視点で検討してもらっている。 ●新庁舎に会議室ができると聞いている。内部委員会では、今までの中央公民館での会議は役場主導のものが大半である。新庁舎には会議室ができるので、町としては新庁舎の方で中央公民館の代替はできるのではないかという考え方で進んでいる。 小松地区交流センターについては、新庁舎の中に入れるということができないかとの観点から、外部委員会の方では小松の交流センターを核とした施設を考えていかなければならぬとの方向づけで進めている。 ●子どもの遊べる施設がないという声が子育てをする方から聞こえてきている。ダリヤ園に多少の遊具が設置され、子ども達の遊び場の1つとなっている。町長からは、跡地利用につ 						

しい。また、老若男女が集まる場所になつたら良いと思う。

○災害時の避難場所としても考えてほしい。

大川を挟んで置賜農業高等学校には川を越えなければならず、川西中学校の場合は線路を越えなければない。小松小学校もあるがもう一ヶ所防災施設として活用できるよう検討して欲しい。

○跡地利用のグランドデザインがないと形が見えてこない。

50年後60年後を見据え町づくりを考えるべきで、人口減少も考えると市町村の役割として定住が大切で、米沢市を中心とした地域づくりの中で、地域の役割分担をした方が財政的にも低額になるのではないか。

自治体が合併してやつた方が良いのではないか。

○南側の分庁舎、駐車場はどうなるのか。

○予算規模はどのように考えているか

○役場、中央公民館はいつ解体されるのか。その金額はいくらなのか、金額にたいする手当はどうするのか。
早急に、町報、議会だより等で町民に示してほしい。

いてフリースペースは取りたいとの話は伺っている。持ち帰って反映させるよう努めていく。

●防災マップや水害マップが町より出されている。
水害と地震では避難場所も違つたりするので検討しなければならない。

●意見として伺った。

●跡地利活用の中で検討していく。

●(持ち帰り回答)

[未来づくり課]

予算規模につきましては、庁舎跡地利活用計画の策定と併せ、財源も含め検討を進めていく。

●役場については令和3年度に除却を見込んでいる。解体工事費も総事業費の中で見ている。具体的には跡地利活用等も考慮し検討することになっている。中央公民館についても同様に中央公民館についても同様に跡地利活用の委員会で検討されるものと認識している。決まり次第報告する。

2、高齢者福祉対策について

○100歳体操やいきいきサロン等で、公民館で活発な活動を利用させていただいております。地域の女性14～15名のボランティアに支えて頂いています。

クーラー設備も無い場所なので夏は休みにしています。少ない予算で縛りのある使い方で大変苦労している状況だ。その活動に対する助成金のあり方を考えるべきではないか。

○100歳体操に取り組んでいるが、男性の参加者が少ないと

●100歳体操は34ヶ所、いきいきサロンは19ヶ所あり活動されていると聞いております。

助成金について意見を伺った。

●意見として伺った。

感じている。ゆうゆう大学も同様だと聞いている。男性の参加を促すような取り組みをしてはどうか。活動メニューは多いが周知が少ないのでないのではないか。

- 男性の参加が少ないので人それぞれ理由があると思う。それを聞き出すのは近くの人の役目。民生委員の人や組長に聞き出すなどしてリスト化するなどして欲しい。
- デマンドは、町外に行けないので使いがってが悪いのではないか。

●最近、老人クラブに入る人が減っているようだ。積極的に参加していただきたい。

●広域行政の枠組みなどの中で実施できないかなど研究を進めている。早急に実現できるように議会としても働きかける。

3. その他

- 八相山線T字路(東沢)は10数年以上そのままである。大事な生活道路の整備が進まないのは何故か。
- 河川敷が荒れた状態になっている。長年自治会などで雑木伐採作業を行っている。1級河川の環境整備など、県に呼びかけて欲しい。
- 町は何か意見を言うとすぐにお金がないと言って何もしてくれない。お金がないなりに創意工夫をしてよくしてほしい。
- 40歳から60歳までの中高年の引きこもりが全国で60万人ほどいるが、川西町ではどうか。また、その人たちが外に出るような施策はあるのか。

●八相山整備については、30年度も要望し本年度も要望している。進捗率45%で、令和5年度の完成を目指している。

●県に要望しているが今後も強く要望してまいります。

●意見として伺った。

●(持ち帰り回答)
[健康子育て課]

県全体で合計761人。市町村の個別の調査結果については、個人の特定や風評被害等へつながる恐れがあるため非公開扱いとなり、本町の人数は不明である。

本町では訪問相談等を実施している。

支援として保健師の訪問等による相談等の実施で、個々の状況に対応した専門的な相談の紹介やサポート機関の紹介。また、社会福祉協議会において就労支援としての支援制度やサービスの活用・調整等を行っている。